

湯田中 大湯

Yudanaka Ohyu
(長野県山ノ内町)



湯田中温泉のマップを見ると、実に 20 か所以上の外湯があることに気づく。今回紹介するのはそのうちのひとつ、大湯だ。

大湯の建物は一見古いが、木造ではなく、鉄筋コンクリート造。入口は鍵がかかっているので、宿で借りてきた鍵を使って中に入る。この鍵はまるでホテルのオートロックのような仕掛けだ。

中には下駄箱はなく、脱衣スペースと浴室が一体になっている。脱いだものを入れる棚は 27 個あるが、27 人も来たら狭い浴室が大変なことになるであろう。

浴室には洗い場はない。椅子もない。石鹸の使用は禁止されていないので、浴槽の脇の地べたに座り、体を洗うしかない。洗面器はある。

浴槽は 2 つ。高温と低温に分かれているが、高温の方は大変熱い。低温側がやや熱い程度である。つまり、全然低温ではない。湯は無色透明だ。

取材班の取材中にいた 70 歳代と思われる常連客は、体を入念に洗った後、ストレッチを開始。その後、腕立て伏せを 30 回ほどした後、女湯側にいる奥様と思われる人に「出るぞー」と声をかけていた。女湯側からは「は〜い」との返事が。これが共同浴場の日常なのだろう。平和である。

常連客がいなくなった後、低温側の浴槽に水を注水。注意書きによれば、注水してよいのは低温側だけだ。先ほどの常連客は低温側には見向きもしなかった。

日本全国にどれほどの数の共同浴場があるのだろうか。そして、それぞれには地元の人たちの暮らし

がある。それを想像しただけでも、一つ一つの共同浴場は貴重だ。共同浴場をいただけることに感謝せねばなるまい。

湯田中温泉は長命長寿の湯らしい。温泉を楽しみ、長生きしたいものだ。



DATA

名称	湯田中大湯
所在地	長野県下高井郡山ノ内町平穏 3129
電話	なし
営業時間	10:00~21:00 (要確認)
定休日	無休 清掃日の9:00~16:00は入浴不可 清掃日は毎月3日、11日、18日、27日、5月7日、10月7日、12月30日
入浴料	地元民と角間温泉の宿泊者のみ無料で利用可能
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
泉質	ナトリウム-塩化物泉(弱アルカリ性低張性高温泉)
効能	筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、ねん挫などの慢性期)、 運動麻痺による筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、 胃腸機能の低下(胃がもたれる、胃にガスがたまるなど)、 軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、 軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、 ストレスによる諸症状(睡眠障害やうつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進、 きりきず、皮膚乾燥症
取材日	2022年某月某日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	志賀高原、夜間瀬、X-JAM 高井富士、竜王スキーパーク